

## Ⅱ. 調査結果の分析

## Ⅱ. 調査結果の分析

### 1. 目黒区のイメージについて

#### (1) 現在の目黒区のイメージ

問1：あなたにとって現在の目黒区のイメージに最も近い都市像を3つまで選んで、番号に○をつけてください。(複数回答)

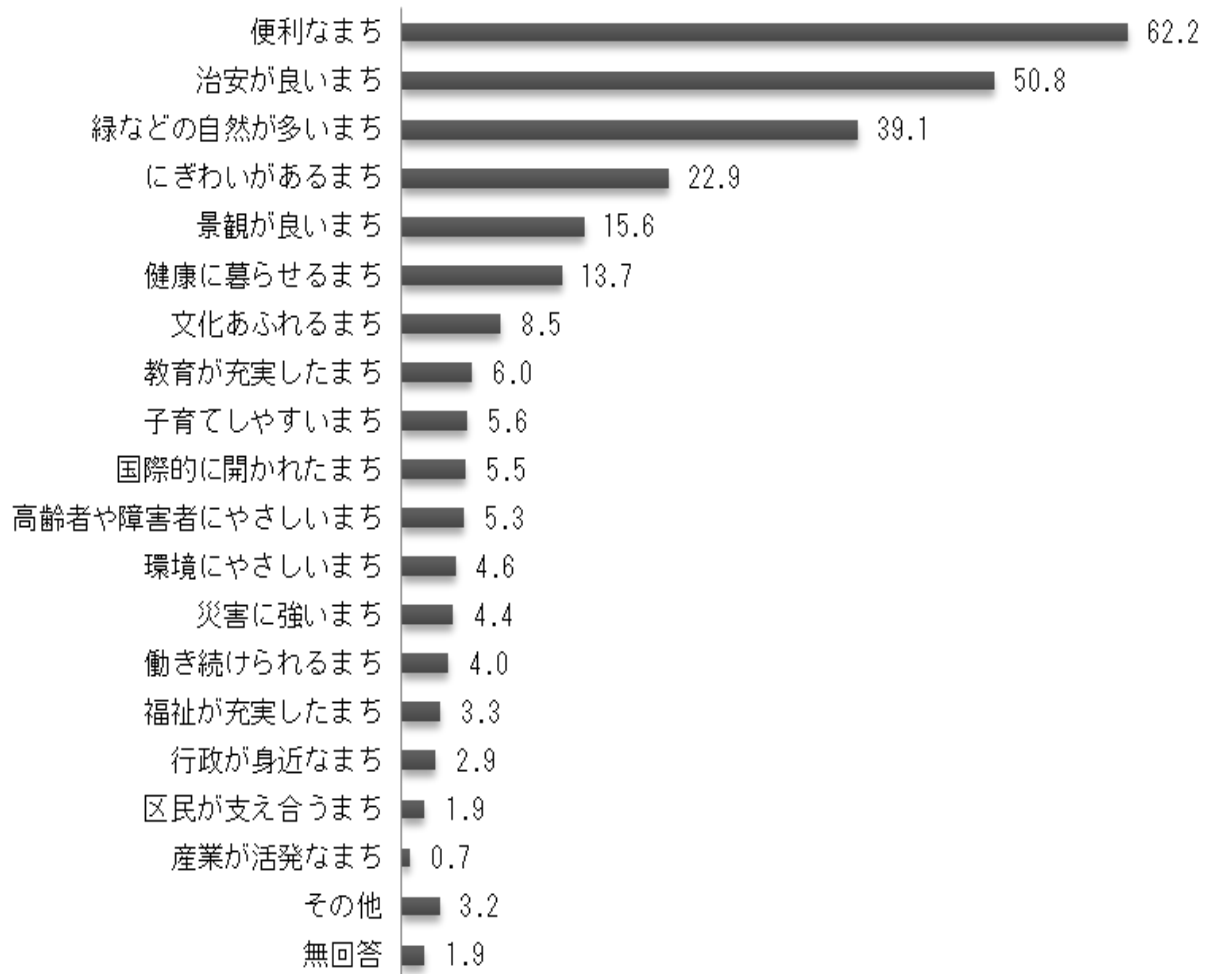
【図表Ⅱ-1】

n=857

	選択肢	回答数	割合(%)
	計	2,243	
1	文化あふれるまち	73	8.5
2	国際的に開かれたまち	47	5.5
3	にぎわいがあるまち	196	22.9
4	産業が活発なまち	6	0.7
5	働き続けられるまち	34	4.0
6	区民が支え合うまち	16	1.9
7	健康に暮らせるまち	117	13.7
8	子育てしやすいまち	48	5.6
9	高齢者や障害者にやさしいまち	45	5.3
10	教育が充実したまち	51	6.0
11	福祉が充実したまち	28	3.3
12	緑などの自然が多いまち	335	39.1
13	景観が良いまち	134	15.6
14	便利なまち	533	62.2
15	環境にやさしいまち	39	4.6
16	災害に強いまち	38	4.4
17	治安が良いまち	435	50.8
18	行政が身近なまち	25	2.9
19	その他	27	3.2
99	無回答	16	1.9

目黒区の現在のイメージについて、841名(98.1%)から2,243件の回答があった。回答者の半数以上の回答があったのが、「便利なまち」(62.2%)、「治安が良いまち」(50.8%)の2項目であり、上位を占めた。次いで「緑などの自然が多いまち」(39.1%)、「にぎわいがあるまち」(22.9%)となっている。一方、「産業が活発なまち」は1%に満たない(0.7%)という結果になった。

【グラフⅡ-1】 単位：％ n=857



(2) 将来期待する目黒区のイメージ

問2：あなたは、将来の目黒区について、どのようなまちになってほしいとお考えですか。

あなたが期待するイメージに最も近い都市像を3つまで選んで、番号に○をつけてください。(複数回答)

【図表Ⅱ-2】

n=857

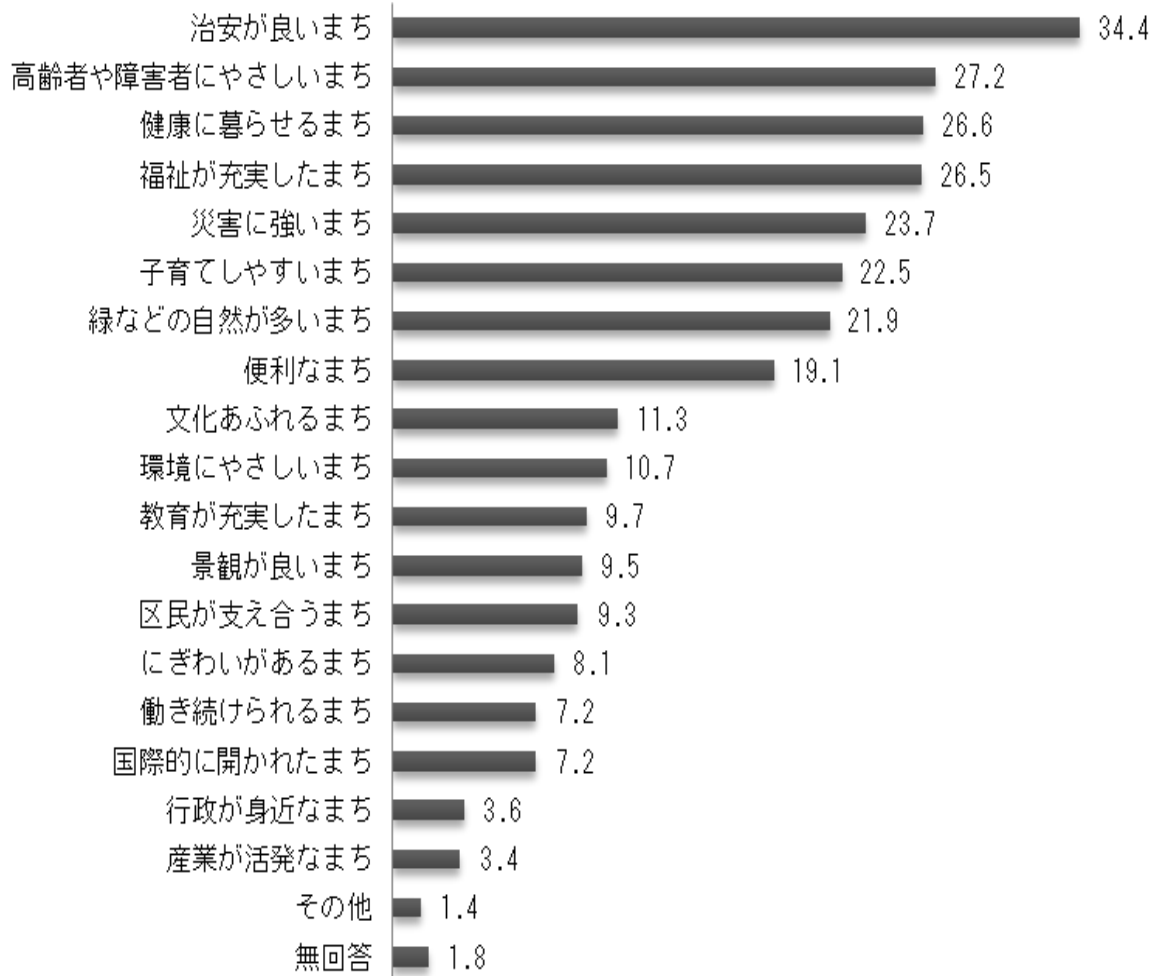
	選択肢	回答数	割合(%)
	計	2,444	
1	文化あふれるまち	97	11.3
2	国際的に開かれたまち	62	7.2
3	にぎわいがあるまち	69	8.1
4	産業が活発なまち	29	3.4
5	働き続けられるまち	62	7.2
6	区民が支え合うまち	80	9.3
7	健康に暮らせるまち	228	26.6
8	子育てしやすいまち	193	22.5
9	高齢者や障害者にやさしいまち	233	27.2
10	教育が充実したまち	83	9.7
11	福祉が充実したまち	227	26.5
12	緑などの自然が多いまち	188	21.9
13	景観が良いまち	81	9.5
14	便利なまち	164	19.1
15	環境にやさしいまち	92	10.7
16	災害に強いまち	203	23.7
17	治安が良いまち	295	34.4
18	行政が身近なまち	31	3.6
19	その他	12	1.4
99	無回答	15	1.8

目黒区へ期待する将来像に関して、842名(98.2%)から2,444件の回答があった。

「治安が良いまち」(34.4%)が最も多い結果となり、続いて「高齢者や障害者にやさしいまち」(27.2%)、「健康に暮らせるまち」(26.6%)、「福祉が充実したまち」(26.5%)といった、健康・医療、福祉・介護領域が上位を占める結果となった。

現在のイメージとの比較でみると、「高齢者や障害者にやさしいまち」が11位から2位、「福祉が充実したまち」が15位から4位、「災害に強いまち」が13位から5位、「子育てしやすいまち」が9位から6位へと将来期待するイメージの順位が上昇している。一方で「便利なまち」は1位から8位へ、「にぎわいがあるまち」は4位から14位へ、「景観が良いまち」は5位から12位へと、将来期待するイメージの順位は下降している。

【グラフⅡ-2】 単位：％ n=857



## 2. 暮らしやすさについて

### (1) 現在の暮らしやすさ

問4：現在お住まいのまちの暮らしやすさを、どのように感じていますか。  
あてはまるものを1つ選んで、番号に○をつけてください。(単一回答)

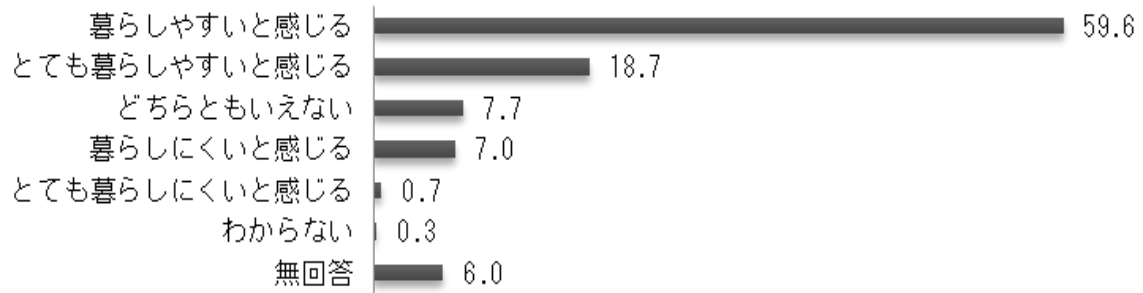
【図表Ⅱ-3】

n=857

	選択肢	回答数	割合(%)
	計	857	100.0
1	とても暮らしやすいと感じる	160	18.7
2	暮らしやすいと感じる	511	59.6
3	どちらともいえない	66	7.7
4	暮らしにくいと感じる	60	7.0
5	とても暮らしにくいと感じる	6	0.7
6	わからない	3	0.3
99	無回答	51	6.0

「暮らしやすいと感じる」(59.6%)、「とても暮らしやすいと感じる」(18.7%)の合計で、約8割弱を占めるという結果であった。

【グラフⅡ-3】 単位% n=857



(2) 暮らしやすいと感じる点

問4-1：(問4で、「1」または「2」と回答された方にお聞きします)

現在お住まいのまちが暮らしやすいと感じる点はどんなところですか。

あてはまるものを3つまで選んで、番号に○をつけてください。(n条件付き/複数回答)

【図表Ⅱ-4】

n=671

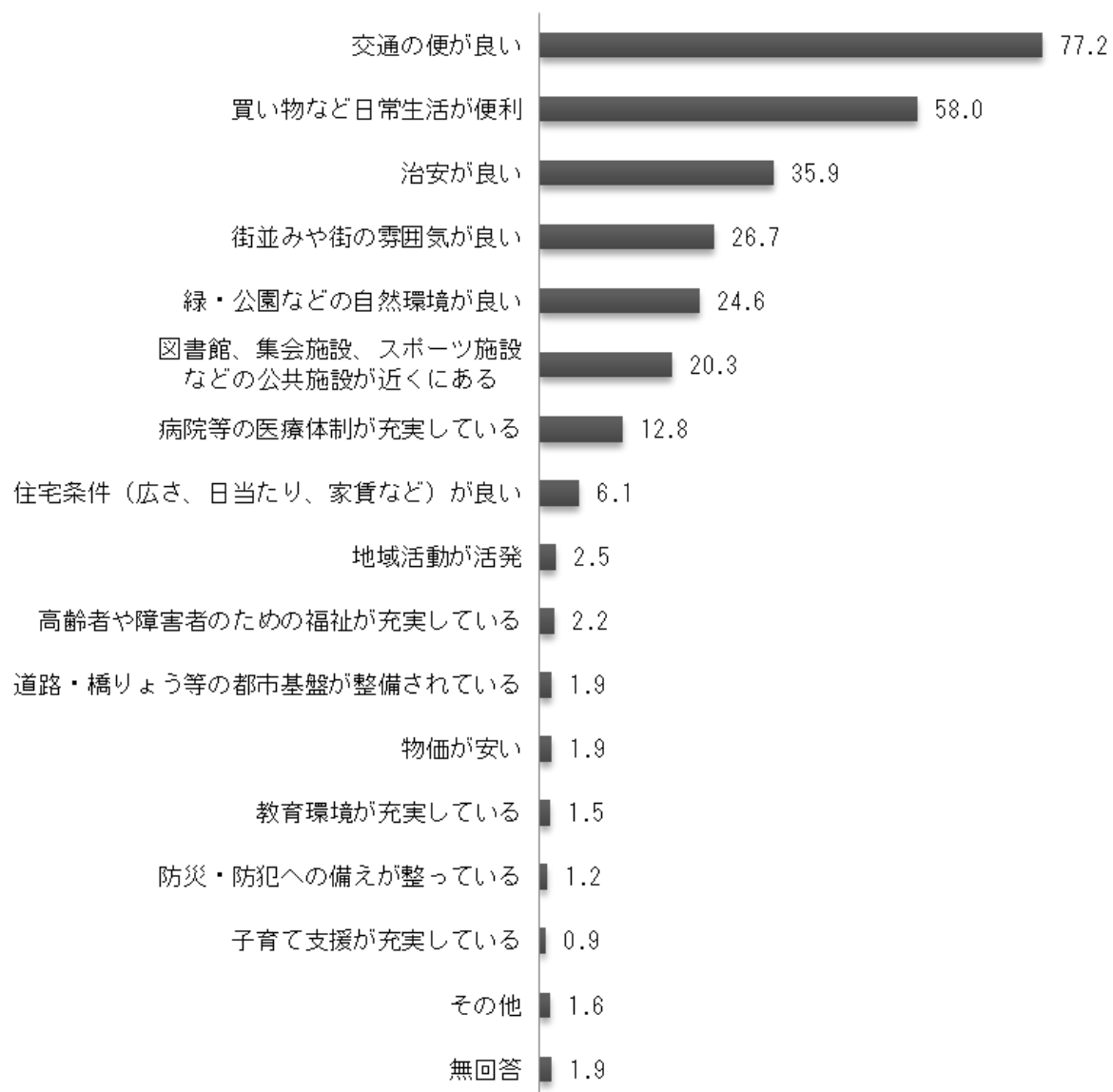
	選択肢	回答数	割合(%)
	計	1,861	
1	買い物など日常生活が便利	389	58.0
2	交通の便が良い	518	77.2
3	物価が安い	13	1.9
4	住宅条件(広さ、日当たり、家賃など)が良い	41	6.1
5	緑・公園などの自然環境が良い	165	24.6
6	街並みや街の雰囲気が良い	179	26.7
7	図書館、集会施設、スポーツ施設などの公共施設が近くにある	136	20.3
8	地域活動が活発	17	2.5
9	病院等の医療体制が充実している	86	12.8
10	治安が良い	241	35.9
11	子育て支援が充実している	6	0.9
12	高齢者や障害者のための福祉が充実している	15	2.2
13	教育環境が充実している	10	1.5
14	防災・防犯への備えが整っている	8	1.2
15	道路・橋りょう等の都市基盤が整備されている	13	1.9
16	その他	11	1.6
99	無回答	13	1.9

現在の住んでいるまちが「暮らしやすいと感じる」または「とても暮らしやすいと感じる」と回答した671名に対して、具体的に“暮らしやすい”項目を選択してもらった。

結果は、「交通の便が良い」(77.2%)が最も多く、次いで「買い物など日常生活が便利」(58.0%)であり、この2つの項目が、回答者の半数以上を占める結果となった。



【グラフⅡ-4】 単位：％ n=671



### (3) 暮らしにくいと感じる点

問4-2：(問4で、「4」または「5」と回答された方にお聞きします)

現在お住まいのまちが暮らしにくいと感じる点はどんなところですか。

あてはまるものを3つまで選んで、番号に○をつけてください。(n条件付き/複数回答)

【図表Ⅱ-5】

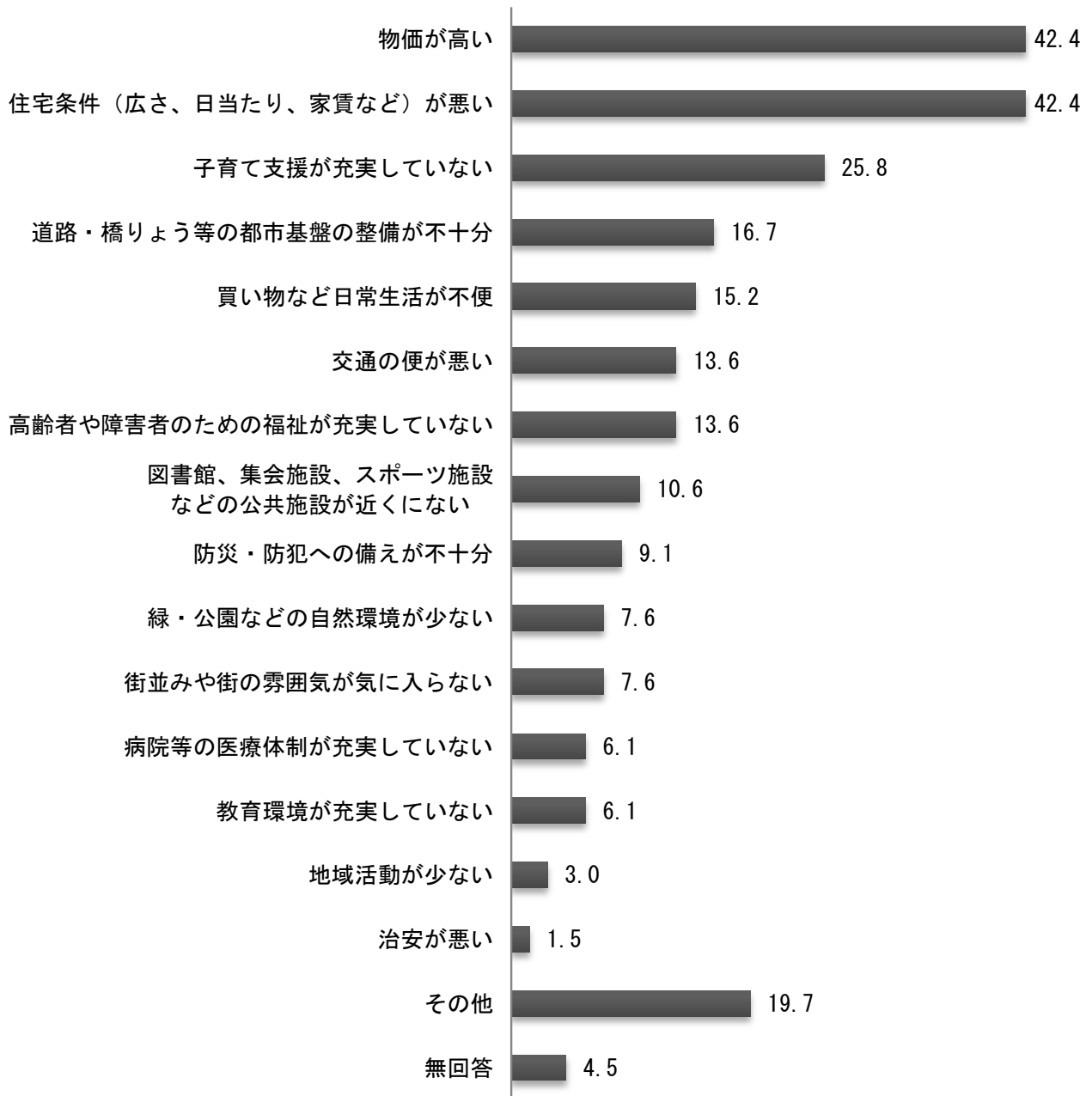
n=66

	選択肢	回答数	割合(%)
	計	162	
1	買い物など日常生活が不便	10	15.2
2	交通の便が悪い	9	13.6
3	物価が高い	28	42.4
4	住宅条件(広さ、日当たり、家賃など)が悪い	28	42.4
5	緑・公園などの自然環境が少ない	5	7.6
6	街並みや街の雰囲気が気に入らない	5	7.6
7	図書館、集会施設、スポーツ施設などの公共施設が近くにない	7	10.6
8	地域活動が少ない	2	3.0
9	病院等の医療体制が充実していない	4	6.1
10	治安が悪い	1	1.5
11	子育て支援が充実していない	17	25.8
12	高齢者や障害者のための福祉が充実していない	9	13.6
13	教育環境が充実していない	4	6.1
14	防災・防犯への備えが不十分	6	9.1
15	道路・橋りょう等の都市基盤の整備が不十分	11	16.7
16	その他	13	19.7
99	無回答	3	4.5

現在住んでいるまちが「暮らしにくい」または「とても暮らしにくい」と回答した66名について、具体的に“暮らしにくい”項目を選択してもらった。

結果は、「住宅条件(広さ、日当たり、家賃など)が悪い」と、「物価が高い」という2つの項目が、ともに42.4%となっており、それらに続いて「子育て支援が充実していない」が、25.8%となっている。

【グラフⅡ-5】 単位：％ n=66



### 3. 区政に対する意識について

以下、設問5において、6つの大区分と、31からなる中区分と主な施策について、重要度を聞き、その優先度についても聞いている。具体的な内容については、以下【図表Ⅱ-6】が設問項目の一覧表である。(参照)

**問5：今後10年の間に、目黒区の施策としてどのような取組を重視していくべきとお考えでしょうか。施策の区分ごとに、それぞれの重要度についてあなたの考えに近いものを1つ選んで、○をつけてください。(マトリックス/単一回答)**

【図表Ⅱ-6】設問項目対応表

選択肢		
大区分	中区分	主な施策
・安全	1 災害に強い街づくり	道路・橋りょう等の都市基盤の整備、建築物の不燃化・耐震化の促進など
	2 震災、風水害などへの備え	避難所整備、防災訓練の充実、意識啓発など
	3 日常生活の安全・安心	特殊詐欺被害の防止、生活安全パトロールの推進、消費者被害の防止など
・子ども	4 子育て支援の充実	保育サービスの充実、放課後の居場所づくり、育児相談、児童虐待防止など
	5 学校教育の充実	学校施設の整備・更新、学力の向上、豊かな心の育成など
	6 生涯学習の充実	生涯学習講座の実施、社会教育活動の支援、図書館の充実など
保健・医療・福祉	7 健康寿命の延伸	健康づくりの推進、健診・保健指導の実施など
	8 保健・医療体制の充実	感染症対策、在宅療養の支援、食品衛生・環境衛生の推進など
	9 地域で支え合う福祉活動	地域における支え合いの仕組みづくり、見守り活動の推進など
	10 高齢者福祉の推進	高齢者福祉施設の整備、在宅サービスの充実、社会参加の場づくりなど
	11 障害者福祉の推進	障害者福祉施設の整備、自立・社会参加の支援など
都市環境	12 生活の安定と自立支援	生活援助、就労相談の実施など
	13 環境にやさしい街づくり	地球温暖化対策、大気・水質の汚染対策など
	14 循環型社会の構築	ごみの減量化、省資源・リサイクルの推進など
	15 魅力ある街並みの整備	都市景観の整備、都市計画、地区計画など
	16 暮らしやすい街づくり	放置自転車対策、道路の無電柱化、空き家対策、バリアフリーの推進など
	17 みどり豊かな街づくり	公園整備、緑化の推進、生物多様性の確保など
	18 親しみのある水辺の整備	河川の水質浄化、川沿いの通路、環境の整備など
地域活性化	19 交通の安全性・利便性の向上	交通安全対策、自転車の走行環境の整備、地域交通の支援など
	20 地域の商・工業の振興	商店街の活性化支援、創業者支援、融資あっせんなど
	21 観光まちづくりの推進	観光資源の活用、来訪者への情報提供の充実、多言語対応の推進など
	22 芸術文化の振興	コンサート、展覧会の開催、芸術文化活動の支援など
	23 スポーツを楽しむ環境の充実	スポーツ教室の開催、スポーツ・レクリエーションの支援など
	24 コミュニティ活動の促進	町会・自治会、住区住民会議活動、ボランティア活動への支援など
行政運営	25 自治体、大学、企業等との交流の促進	他の自治体の市民との交流、地域の大学、企業等の連携など
	26 多様性を認め合う地域社会の実現	人権尊重、男女平等・共同参画の推進、外国人住民への支援など
	27 電子自治体の推進	各種手続の電子化、情報セキュリティ対策など
	28 効率的な行政運営	行政内部の事務のICT活用、民間活力の活用、職員の人材育成など
	29 適切な公共施設サービスの提供	区有施設の見直しの推進など
	30 区民との情報共有の推進	情報公開、オープンデータの推進など
	31 区政への区民参画の推進	行政検討に先立つ区民提案づくりの機会の充実など

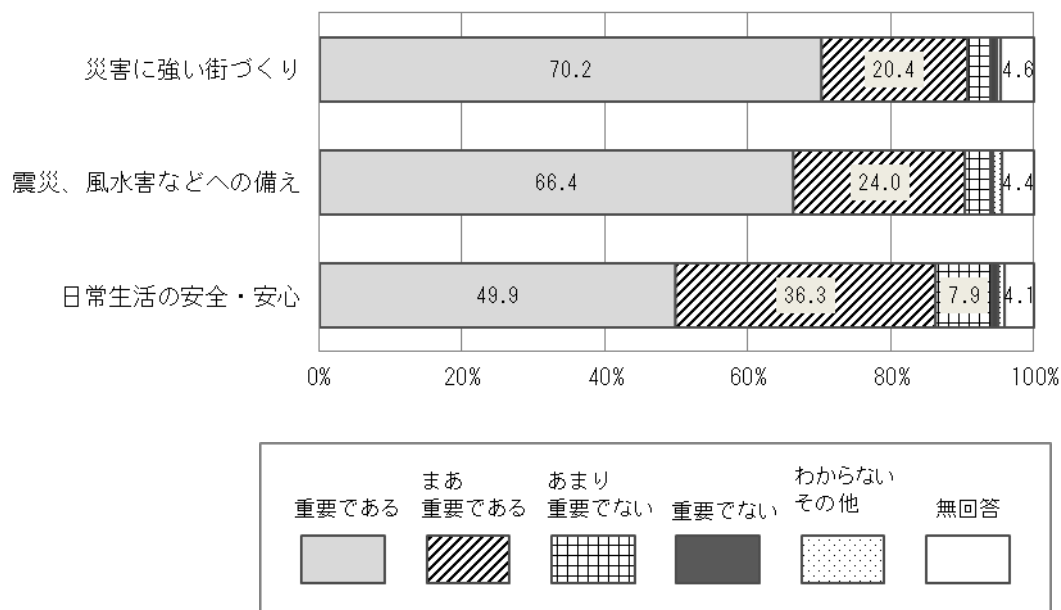
(1) 安全・安心に関する施策についての重要度

【図表Ⅱ-7】

単位：% n=857

安全・安心	重要である	まあ重要である	重要でない	重要でない	わからない その他	無回答
1 災害に強い街づくり	70.2	20.4	3.3	0.9	0.6	4.6
2 震災、風水害などへの備え	66.4	24.0	3.5	0.5	1.2	4.4
3 日常生活の安全・安心	49.9	36.3	7.9	0.9	0.8	4.1

安全・安心施策の重要度【グラフⅡ-6】 n=857



安全・安心に関する項目に関しては、概ね関心が高いことがうかがえる。特に、近年の国内の災害の情勢もあり、「災害に強い街づくり」に関しては、「重要である」と「まあ重要である」を合わせると、約9割を超えている。「震災、風水害などへの備え」に関しても、9割の回答が「重要である」か「まあ重要である」となっている。一方、「日常生活の安全・安心」に関しては他の2項目ほどではないが、「重要である」と回答した数は、ほぼ半数という結果になった。

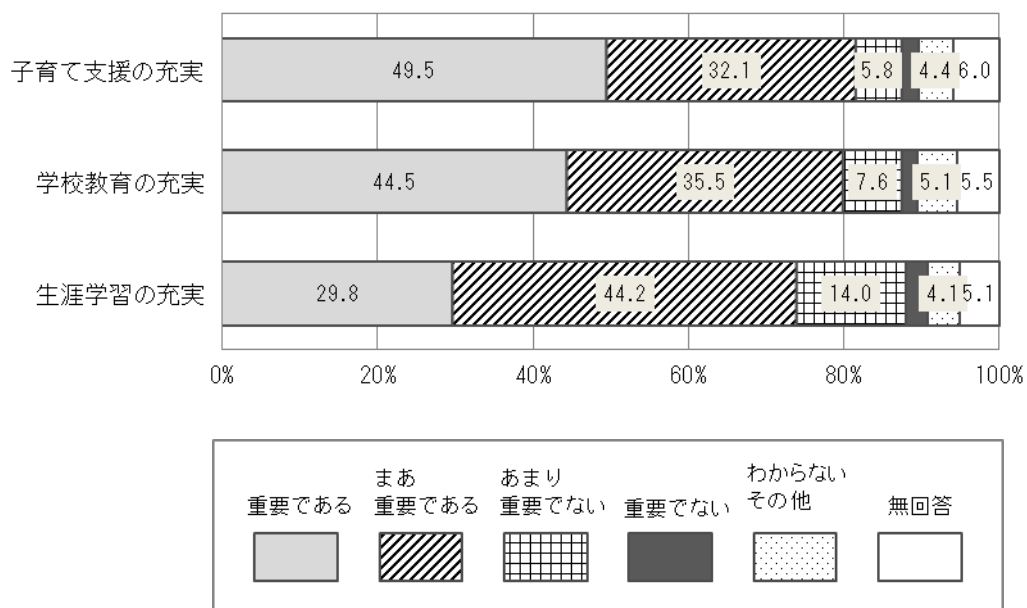
(2) 子ども・教育に関する施策についての重要度

【図表Ⅱ-8】

単位：% n=857

子ども教育		重要である	まあ重要である	あまり重要でない	重要でない	わからない ・その他	無回答
4	子育て支援の充実	49.5	32.1	5.8	2.2	4.4	6.0
5	学校教育の充実	44.5	35.5	7.6	1.9	5.1	5.5
6	生涯学習の充実	29.8	44.2	14.0	2.8	4.1	5.1

子ども・教育施策の重要度【グラフⅡ-7】 n=857



子ども・教育に関しては、「子育て支援の充実」や「学校教育の充実」といった項目において「重要である」が、4割を超える結果となっており、「子育て支援の充実」に関しては、「重要である」「まあ重要である」を合わせると8割を超えている。

「生涯学習の充実」に関しては、他の2項目と比較すると、関心が低い傾向がみられ、「重要である」の割合は、3割弱にとどまっている。

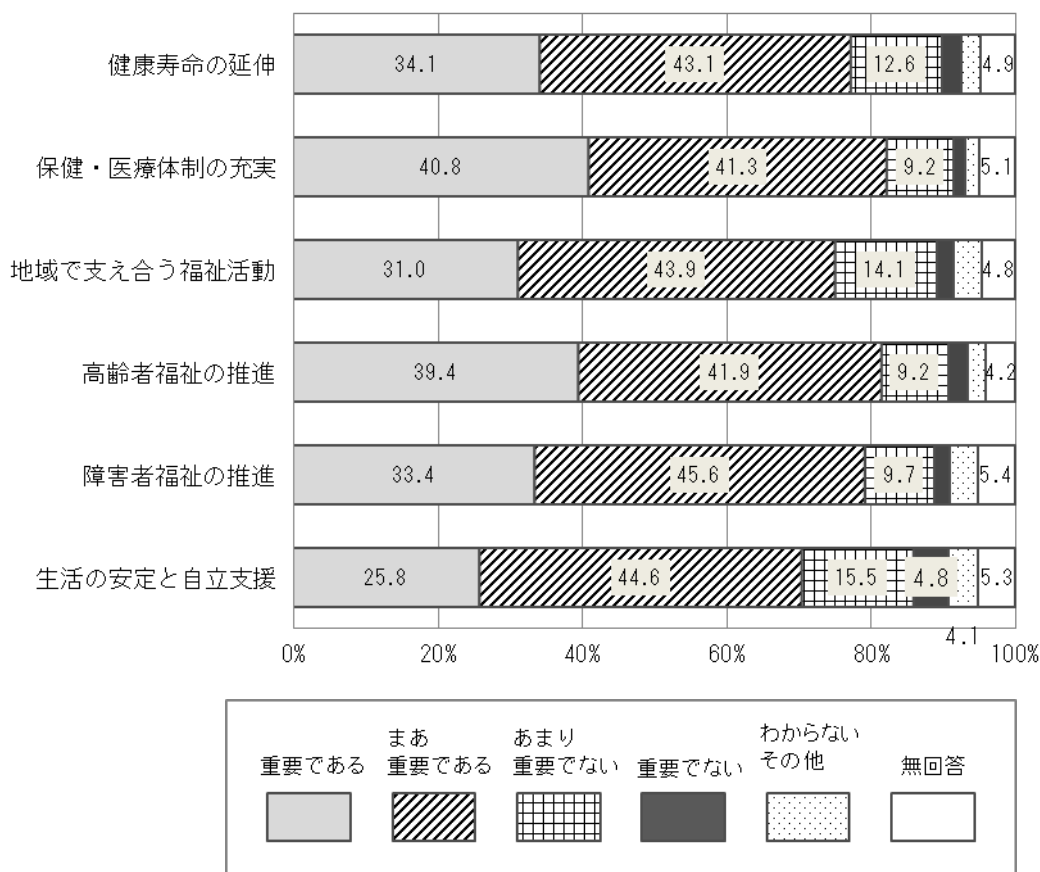
(3) 保健・医療・福祉に関する施策についての重要度

【図表Ⅱ-9】

単位：% n=857

保健・医療・福祉	重要である	まあ重要である	あまり重要でない	重要でない	わからないその他	無回答
7 健康寿命の延伸	34.1	43.1	12.6	2.6	2.8	4.9
8 保健・医療体制の充実	40.8	41.3	9.2	1.6	1.9	5.1
9 地域で支え合う福祉活動	31.0	43.9	14.1	2.3	3.9	4.8
10 高齢者福祉の推進	39.4	41.9	9.2	2.7	2.6	4.2
11 障害者福祉の推進	33.4	45.6	9.7	2.1	3.9	5.4
12 生活の安定と自立支援	25.8	44.6	15.5	4.8	4.1	5.3

保健・医療・福祉施策の重要度【グラフⅡ-8】 n=857



保健・医療・福祉に関する項目については、最も重要度が高かったのが「保健・医療体制の充実」(40.8%)であり、「高齢者福祉の推進」(39.4%)「健康寿命の延伸」(34.1%)と続いている。高齢者福祉に関しては保健・医療とも密接な関係にあり、高齢化の状況を反映している結果となった。一方で、「生活の安定と自立支援」は、「重要である」が25.8%であり、また「あまり重要でない」も15.5%と、その重要度の認識には差がある。

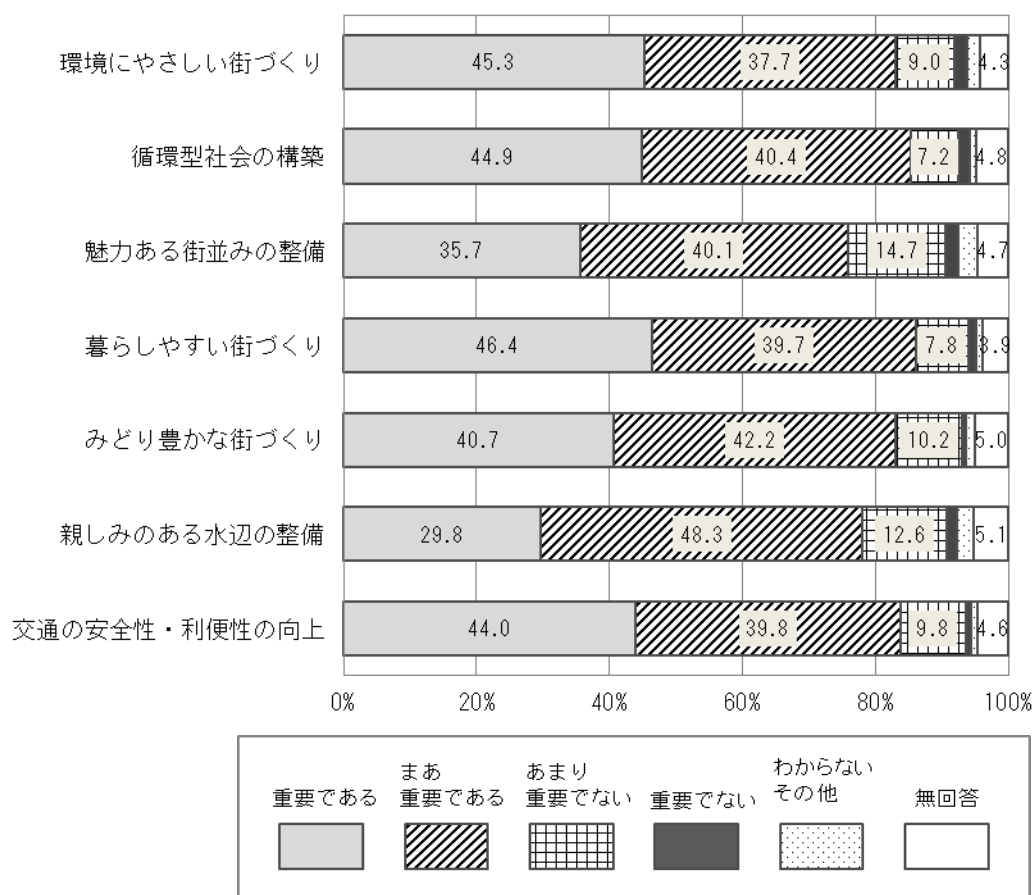
(4) 都市環境に関する施策についての重要度

【図表Ⅱ-10】

単位：％ n=857

都市環境	重要である	重要である まあ	重要でない あまり	重要でない	わからない その他	無回答
13 環境にやさしい街づくり	45.3	37.7	9.0	1.9	1.9	4.3
14 循環型社会の構築	44.9	40.4	7.2	1.8	0.9	4.8
15 魅力ある街並みの整備	35.7	40.1	14.7	2.0	2.8	4.7
16 暮らしやすい街づくり	46.4	39.7	7.8	1.2	1.1	3.9
17 みどり豊かな街づくり	40.7	42.2	10.2	0.6	1.3	5.0
18 親しみのある水辺の整備	29.8	48.3	12.6	1.5	2.7	5.1
19 交通の安全性・利便性の向上	44.0	39.8	9.8	0.8	1.1	4.6

都市環境施策の重要度【グラフⅡ-9】 n=857



都市環境に関して重要度が高いのは、「暮らしやすい街づくり」(46.4%)、「環境にやさしい街づくり」(45.3%)、「循環型社会の構築」(44.9%)といった、エコを意識した街づくり項目であった。また一方、「交通の安全性・利便性の向上」といった、実際の生活に直結する項目も44.0%と高い結果となっている。「魅力ある街並みの整備」に関しては「あまり重要でない」(14.7%)という回答が最も高い項目であった。同時に「親しみのある水辺の整備」は「重要である」が29.8%と最も低い。



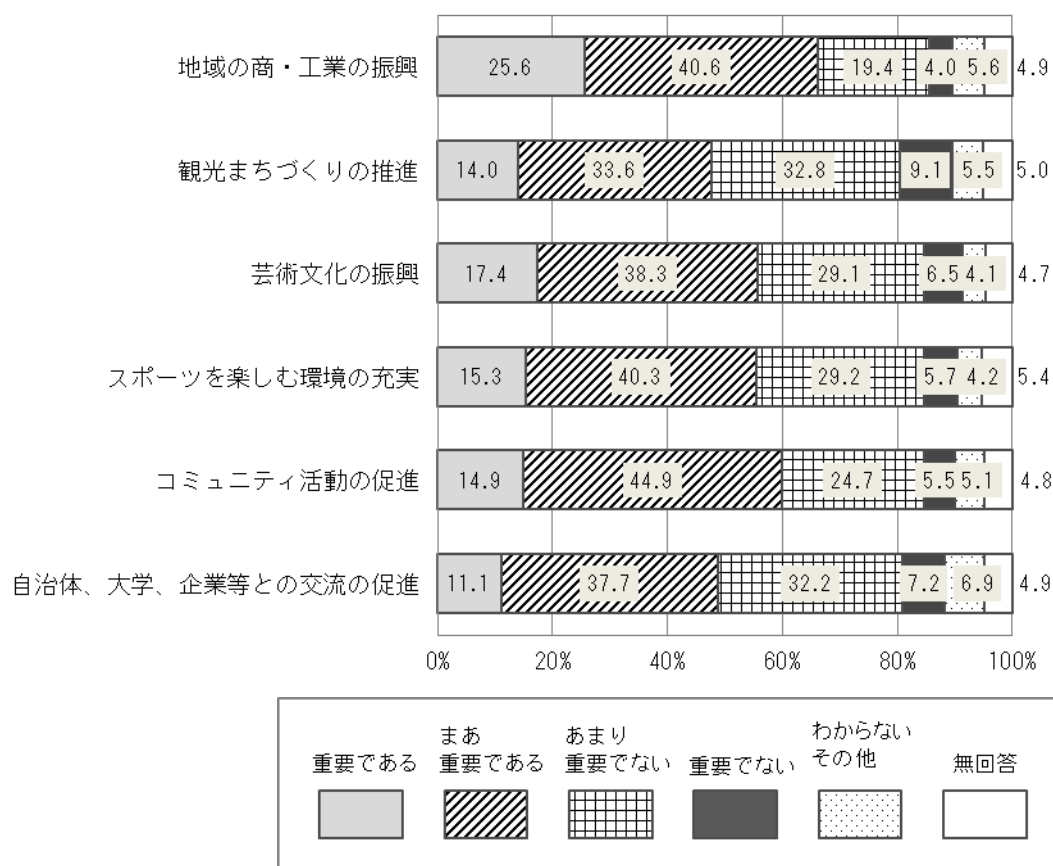
(5) 地域活性化に関する施策についての重要度

【図表Ⅱ-11】

単位：% n=857

地域活性化	重要である	まあ重要である	あまり重要でない	重要でない	わからない ・その他の	無回答
20 地域の商・工業の振興	25.6	40.6	19.4	4.0	5.6	4.9
21 観光まちづくりの推進	14.0	33.6	32.8	9.1	5.5	5.0
22 芸術文化の振興	17.4	38.3	29.1	6.5	4.1	4.7
23 スポーツを楽しむ環境の充実	15.3	40.3	29.2	5.7	4.2	5.4
24 コミュニティ活動の促進	14.9	44.9	24.7	5.5	5.1	4.8
25 自治体、大学、企業等との交流の促進	11.1	37.7	32.2	7.2	6.9	4.9

地域活性化施策の重要度【グラフⅡ-10】 n=857



地域活性化に関する項目については、区民の関心度は低い結果となっており、「重要である」と回答した割合が2割を切る項目が多くなっている。最も高い「地域の商・工業の振興」は、**25.6%**であった。「観光まちづくりの推進」と「自治体、大学、企業等との交流の促進」という2項目に関しては、「重要である」が**15%**を切り、逆に「あまり重要でない」が**30%**を超えるという結果になっている。特に、「観光まちづくりの推進」は「重要でない」も**9.1%**と1割に迫っている。

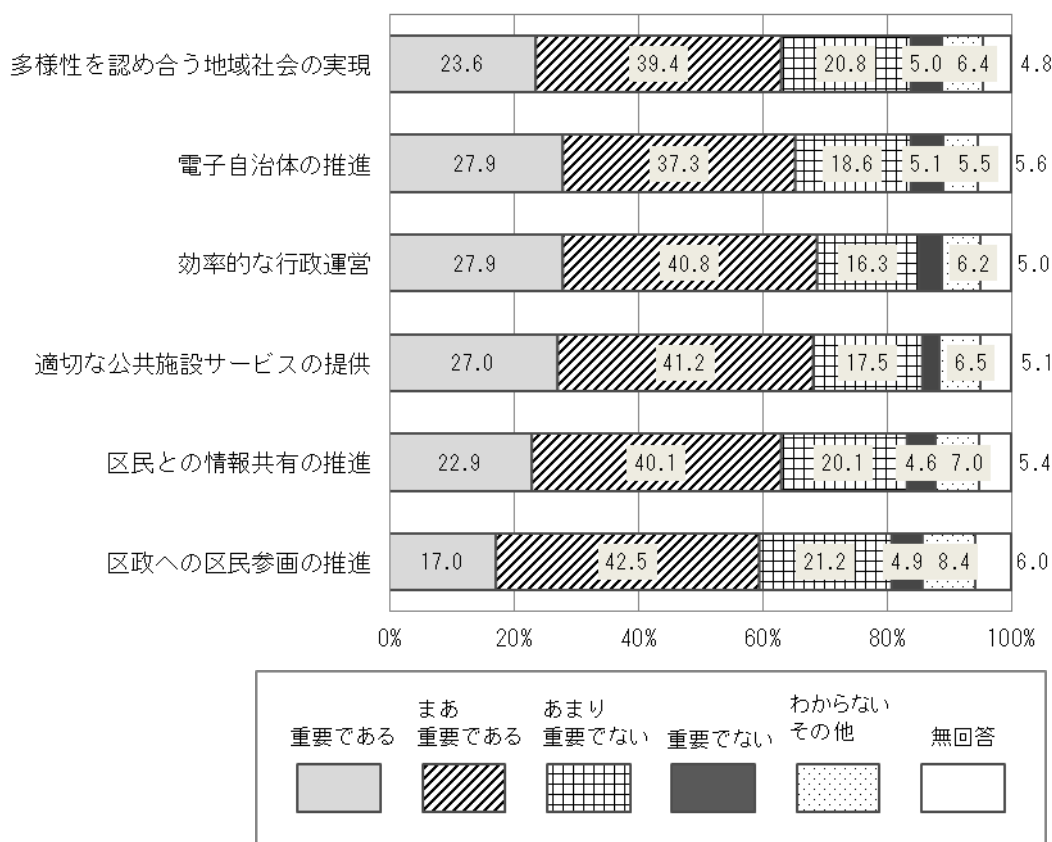
(6) 行政運営に関する施策についての重要度

【図表Ⅱ-12】

単位：% n=857

行政運営	重要である	まあ重要である	あまり重要でない	重要でない	わからない ・その他の	無回答
26 多様性を認め合う地域社会の実現	23.6	39.4	20.8	5.0	6.4	4.8
27 電子自治体の推進	27.9	37.3	18.6	5.1	5.5	5.6
28 効率的な行政運営	27.9	40.8	16.3	3.7	6.2	5.0
29 適切な公共施設サービスの提供	27.0	41.2	17.5	2.7	6.5	5.1
30 区民との情報共有の推進	22.9	40.1	20.1	4.6	7.0	5.4
31 区政への区民参画の推進	17.0	42.5	21.2	4.9	8.4	6.0

行政運営施策の重要度【グラフⅡ-11】 n=857



行政運営に関する重要度については、「重要である」の回答が、概ね20%台と、ほぼ横並びの結果となったが、「区政への区民参画の推進」に関しては唯一20%を切る結果となった。「重要である」と「まあ重要である」を合わせて7割に近い項目は、「適切な公共施設サービスの提供」と「効率的な行政運営」であった。

(7) 優先すべきだと思う施策

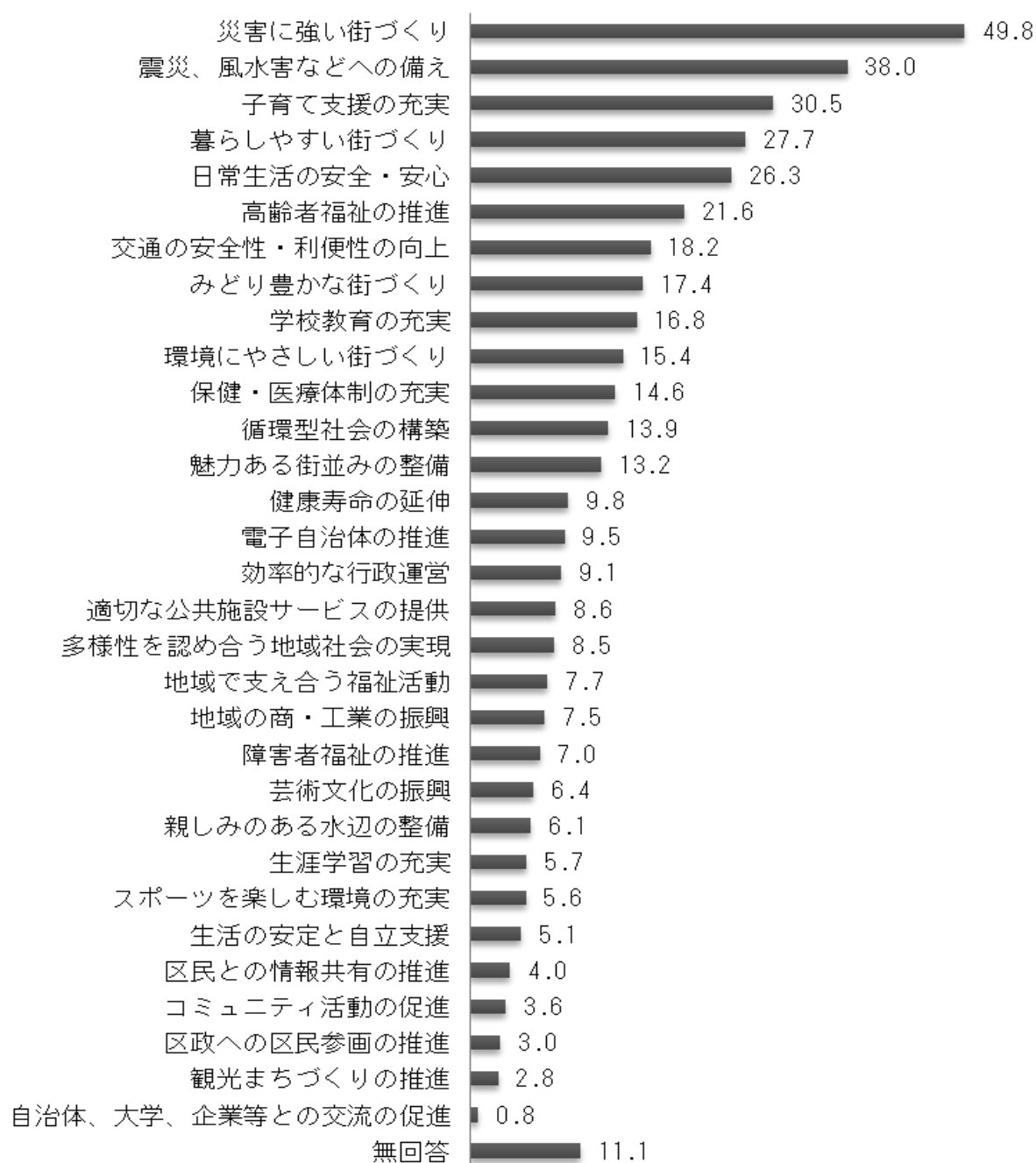
問5-1：問5の施策（1～31）のうち、特に優先すべきだと思うものを5つまで選び、番号を記入してください。  
（複数回答）

【図表Ⅱ-13】

n=857

選択肢		回答数	割合(%)
区分			
計		3,644	
・安全 安心	1 災害に強い街づくり	427	49.8
	2 震災、風水害などへの備え	326	38.0
	3 日常生活の安全・安心	225	26.3
・子ども 教育も	4 子育て支援の充実	261	30.5
	5 学校教育の充実	144	16.8
	6 生涯学習の充実	49	5.7
保健・医療・福祉	7 健康寿命の延伸	84	9.8
	8 保健・医療体制の充実	125	14.6
	9 地域で支え合う福祉活動	66	7.7
	10 高齢者福祉の推進	185	21.6
	11 障害者福祉の推進	60	7.0
	12 生活の安定と自立支援	44	5.1
都市環境	13 環境にやさしい街づくり	132	15.4
	14 循環型社会の構築	119	13.9
	15 魅力ある街並みの整備	113	13.2
	16 暮らしやすい街づくり	237	27.7
	17 みどり豊かな街づくり	149	17.4
	18 親しみのある水辺の整備	52	6.1
	19 交通の安全性・利便性の向上	156	18.2
地域活性化	20 地域の商・工業の振興	64	7.5
	21 観光まちづくりの推進	24	2.8
	22 芸術文化の振興	55	6.4
	23 スポーツを楽しむ環境の充実	48	5.6
	24 コミュニティ活動の促進	31	3.6
	25 自治体、大学、企業等との交流の促進	7	0.8
行政運営	26 多様性を認め合う地域社会の実現	73	8.5
	27 電子自治体の推進	81	9.5
	28 効率的な行政運営	78	9.1
	29 適切な公共施設サービスの提供	74	8.6
	30 区民との情報共有の推進	34	4.0
	31 区政への区民参画の推進	26	3.0
	99 無回答	95	11.1

【グラフⅡ-12】 単位% n=857



最も優先すべきだと思う施策としてあがったのは「災害に強い街づくり」(49.8%)であり、「災害、風水害などへの備え」(38.0%)、「子育て支援の充実」(30.5%)、「暮らしやすい街づくり」(27.7%)、「日常生活の安全・安心」(26.3%)と続き、「災害に強い街づくり」は現状イメージでは低いものの(問1回答より)、将来への期待イメージ、施策の重要度、優先度において非常に高く捉えられている。

#### 4. 区政の進め方について

##### (1) 区政の進め方で最も必要だと思うこと

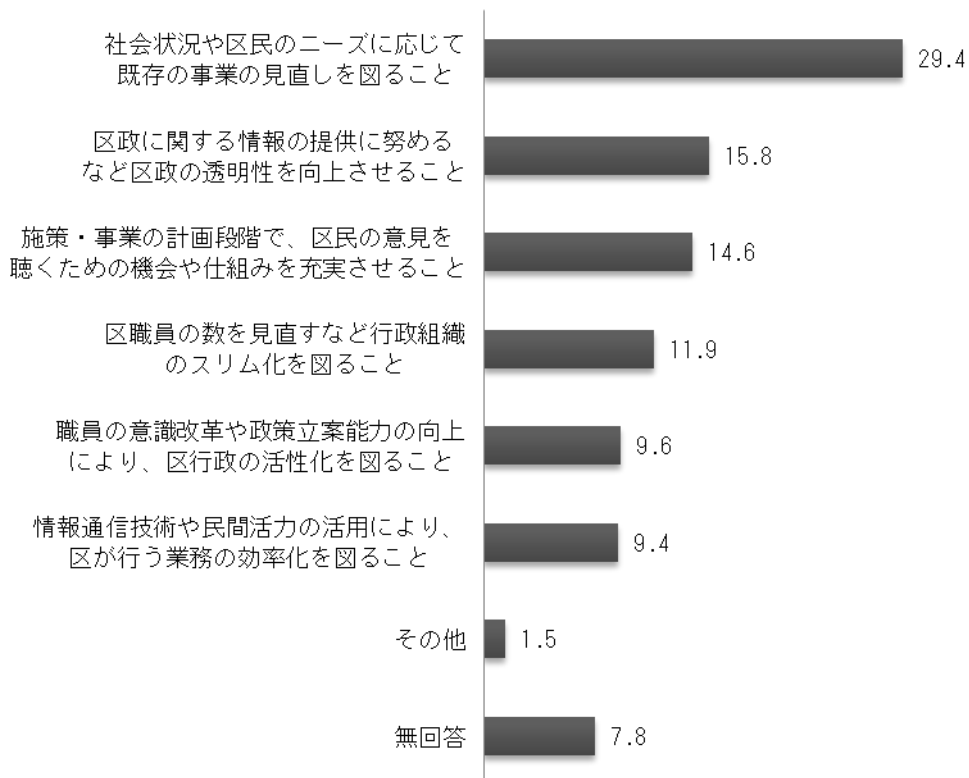
問6：今後の区政の進め方について、最も必要だと思うものを1つ選び、番号に○をつけてください。(単一回答)

【図表Ⅱ-14】

n=857

	選択肢	回答数	割合(%)
	計	857	100.0
1	施策・事業の計画段階で、区民の意見を聴くための機会や仕組みを充実させること	125	14.6
2	区政に関する情報の提供に努めるなど区政の透明性を向上させること	135	15.8
3	社会状況や区民のニーズに応じて既存の事業の見直しを図ること	252	29.4
4	区職員の数を見直すなど行政組織のスリム化を図ること	102	11.9
5	職員の意識改革や政策立案能力の向上により、区行政の活性化を図ること	82	9.6
6	情報通信技術や民間活力の活用により、区が行う業務の効率化を図ること	81	9.4
7	その他	13	1.5
99	無回答	67	7.8

【グラフⅡ-13】 単位% n=857



「社会状況や区民のニーズに応じて既存の事業の見直しを図ること」が最も多く、**29.4%**という結果になった。次いで「区政に関する情報の提供に努めるなど区政の透明性を向上させること」(**15.8%**)、「施策・事業の計画段階で、区民の意見を聴くための機会や仕組みを充実させること」(**14.6%**)という結果になった。